

決算特別委員会

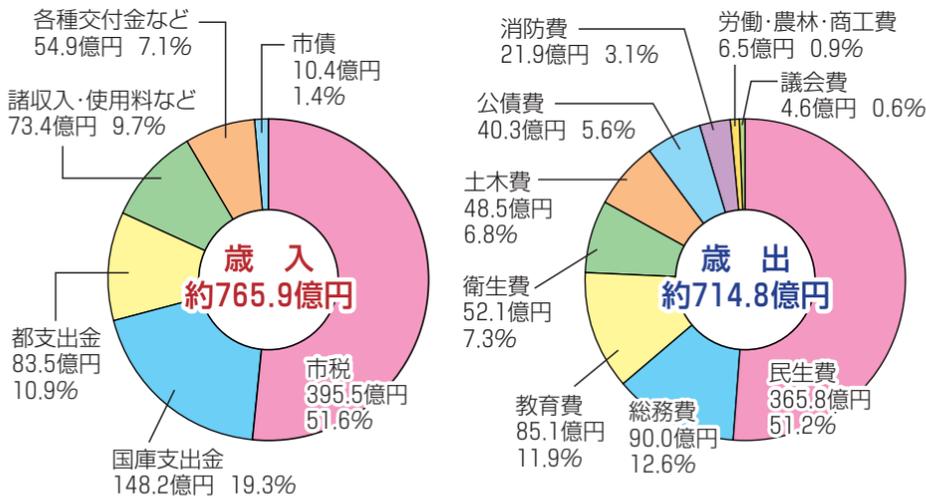


江口 元気
委員長

9月10日、市長の平成29年度決算提案説明が行われ、その後、予算が適正に執行されたかなどを審査するため、決算特別委員会を設置しました。

審査の結果、平成29年度一般会計決算及び、特別会計国民健康保険事業決算を賛成多数で、その他の特別会計決算については全会一致で認定すべきものと決しました。

平成29年度一般会計の決算状況



◆決算特別委員会委員◆

- ◎…委員長 ○…副委員長
- | | | | |
|---------|--------|-------|-------|
| ◎江口 元気 | 瀬 順弘 | 門倉 正子 | 浅川 修一 |
| ○大沢 純一 | 対馬ふみあき | 大石ふみお | 永元須摩子 |
| ○わたなべ忠司 | 糸川 敏男 | 伊藤 大輔 | 高口 靖彦 |
| 松本 マキ | 松本あきひろ | 稲橋ゆみ子 | 伊藤 幸秀 |
| 山本 洋輔 | 木原 宏 | 中町 聡 | 中山ひと美 |
| くぼた 学 | 頭山 太郎 | 若木 早苗 | 須崎 八朗 |
- (議長、副議長、監査委員、総括質疑を行った議員を除く全議員)

保育士家賃補助事業対象施設の拡大を

須崎 八朗 (たちかわ自民党・安進会)



問 保育従事職員宿舍借り上げ支援事業を利用した保育園の数と、保育士の人数について伺います。この事業は国と都からの補助事業であり、都の補助金対象施設は、認可保育園、認定こども園、認証保育園、小規模保育施設の4つとなっていますが、本市での対象施設は都と同じですか。もし違うのであれば、対象施設を都と同じにしていきたい。また、事業の目的である保育人材の確保、定着、離職防止は果たされたのか、見解を伺います。

答 平成29年度の対象施設は、認可保育園と小規模保育施設となっています。認可保育園が11園、小規模保育施設が1園、延べ147月、保育士17名、栄養士2名が利用し、申込人数に対して、ほぼ充足できています。都や国の補助金も多く含まれている事業でもあることから、今後対象施設の拡大について検討していきたい。また、補助対象となった方々が、着実に本市に住み、保育に従事していると認識しています。

決算特別委員会での主な質問項目

- 予算執行率と市民サービスの関係について
- 清掃工場移転に向けた地元自治会への意見聴取について

特殊詐欺撲滅のため、オール立川で対策を

中山 ひと美 (たちかわ自民党・安進会)



問 架空請求はがきなどの特殊詐欺は、メールなども利用しない、インターネットに不慣れた高齢者が被害に遭いやすい状況があります。そのような方々が被害に遭わないよう、実際詐欺に使われたはがきをコピーし、自治会で回覧し周知してもらいました。ホームページなどはもちろん、自治会の回覧板の活用等、あらゆる方法で情報提供し、特殊詐欺被害をなくすため、オール立川で対策に取り組むべきですが、見解を伺います。

答 架空請求のはがきは全国的に広まっており、市にも多くの相談が寄せられています。そのため本市では、相談者から実際に送られてきたはがきを提供いただき、ホームページなどにその写真を掲載するなど注意喚起をしています。加えて、消費生活相談に来られた方には、ご近所の方にも詐欺であることをお伝えいただくようお願いしています。今後も詐欺撲滅のため、さまざまな周知方法を検討していきます。

決算特別委員会での主な質問項目

- 学力向上～新聞の活用について～
- 第2種陸上競技場の早期実現について

民生委員・児童委員の充足率100%に向け努力を

大石 ふみお (未来日本立川・国民民主)



問 平成28年度は、民生委員・児童委員の定員158名に対して、現員154名と充足率97.5%だったが、29年度は100%に向けてどのような取り組みを行ったのか。現在、民生委員を補助する民生委員協力員は12名です。協力員の拡充は、民生委員の仕事の軽減、育成にもつながると考えますが、見解を。また、年齢要件の弾力運用が民生委員の確保につながるのではないか。候補者を登録制にして、長期的な視点で計画を立てることを検討していただきたい。

答 民生委員・児童委員の充足率100%を目指し、地域のさまざまな機会をとらえて、声をかけていますが、民生委員、協力員ともに人材確保が難しい現状です。今後もさまざまな活動の中で、啓発を進め、より充実させていきたい。年齢要件は、国は再任者については75歳未満です。都の方が厳しく73歳未満となっていますが、31年度の民生委員・児童委員の一次改選に向け、都の年齢要件は緩和され、国の年齢要件と同じとなります。

決算特別委員会での主な質問項目

- ひとり親家庭ホームヘルプ事業について
- 路上喫煙禁止地区路面表示シート張り替えについて

予算編成、ゆとりを持って

浅川 修一 (日本共産党)



問 決算書を見ると、補正と流用が多いと感じます。予算づくりは、多少ゆとりをもって、円滑な事業執行ができるよう進めていただきたい。在宅高齢者訪問理美容サービス事業と蜂の巣駆除補助金にかかる予算の削減について、議会側は市民の声を反映して復活を要望しました。それにより行政側は、市の方針に基づいて削減したものを復活しましたが、このような予算編成について、反省すべき点はありませんか。来年度の教訓にすべきです。

答 補正等が多い要因の一つは、歳出予算を非常に工夫してぎりぎりで行っているため、年度途中に発生した需要には、補正等で対処せざるを得ない状況です。ご指摘の2件は一定の評価のもとに廃止と判断しましたが、議会の審議を踏まえ、柔軟に修正しました。行財政改革は費用対効果も含め相対的に判断する要素もあり、事業の改廃には、相当な議論を積み臨んでいかなければならないと考えています。

一般質問の質問項目

- 立川駅南口のまちづくりについて
- 公園等の管理及び整備について
- 豪雨災害対策について
- 来年度の予算編成及び財政問題について

せん定枝のたい肥化事業、引き続き尽力を

若木 早苗 (日本共産党)



問 せん定枝のたい肥化事業は、市民に喜ばれ、ごみの減量を促進する素晴らしい事業です。たい肥やチップの搬出量539トンはかなり成果ですが、まだまだニーズがあります。今後増える見込みはありますか。公共施設からのせん定枝については、収集を増やすことはできませんか。また、たい肥化に時間がかかる理由の一つが、放射線量測定のためと聞きました。この検査を円滑に進め、期間を短くすることはできないのか伺います。

答 たい肥の素やチップは大好評で、時期によっては不足してしまいます。そのため、せん定枝の収集量を増やせないかと検討していますが、事業系は増える可能性があると考えています。公共施設からの収集については、リサイクルセンターまでの運搬費用がかかる分、委託料等の増加が見込まれ、バランスを見る必要があります。放射線検査は、滞ることなくスムーズに行われていると認識しています。

一般質問の質問項目

- 米軍横田基地の変貌について
- 交通不便地域の住民の足の確保策について
- 高齢者が安心して暮らせるために
- 砂川地域のまちづくりについて